

バックアツプ飲食店で 地方衰退を救う



株式会社ぼんた
代表取締役 齋藤敏幸

登壇の目的

全国展開をする為の
パートナー・物件、オーナー紹介

銀行からの融資または
VCからの出資(2億円)

会社概要

株式会社ぼんた



福井県福井市大宮1丁目11-27

創業 2000年9月

代表 齋藤敏幸(45歳)

従業員 220名(社員40名/アルバイト180名)

売上高 9.3億円

経常利益 4千万円

事業内容 飲食店12店舗 アパレル1店舗



店舗紹介

ぼんた本店

ぼんた大和田店

くずし割烹ぼんたハピリン店

くずし割烹ぼんた個室お二階

蟹と海鮮ぼんた

鉄板焼肉ぼんた大宮店

鉄板焼肉ぼんた福井駅前店



FC店舗紹介

串カツ田中 大和田店

串カツ田中 福井駅前店

コメダ珈琲 福井二の宮店

フランチャイズ店舗も
経営しております。



その他店舗

ブローウィズビアガーデン (Bリーグ)

BONTA W 医療大学店 (学食)

SURPRISE (アパレル)



経歴紹介

1996年 東京上京・芸能事務所へ(18歳)



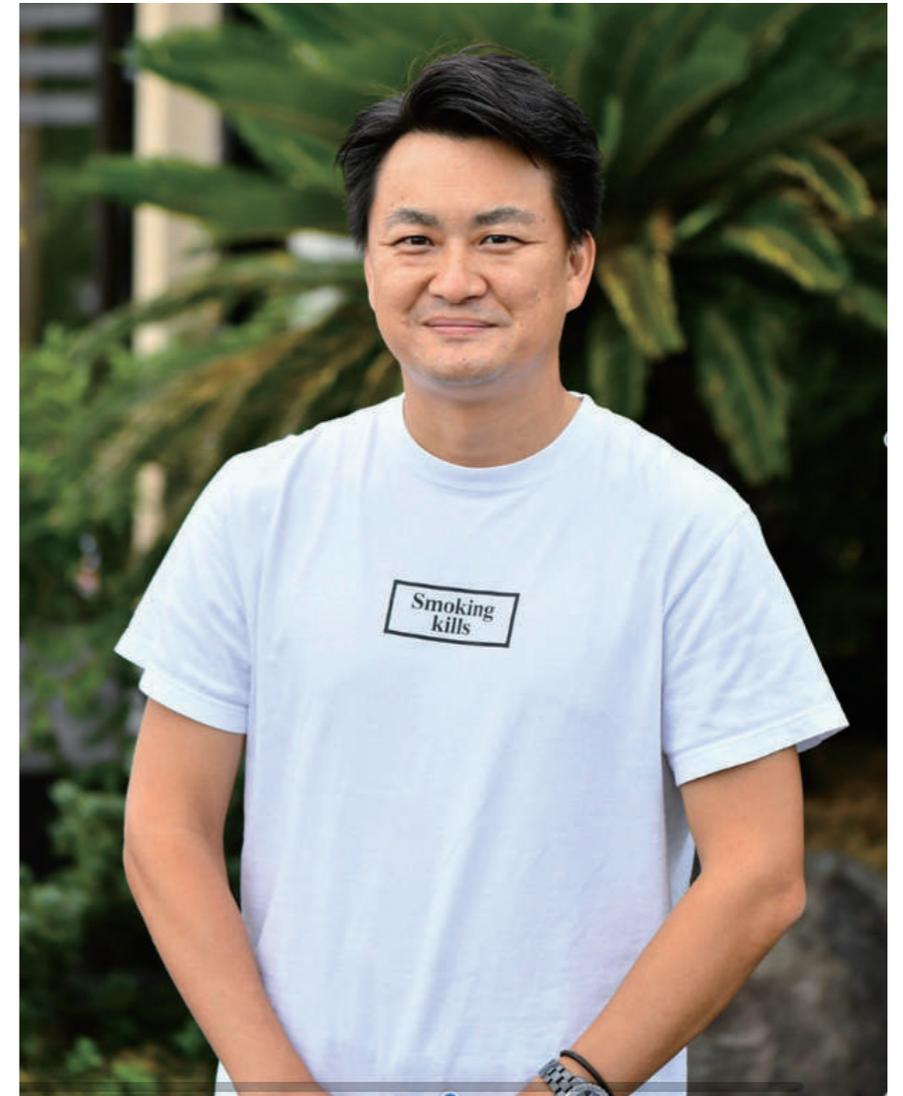
2000年 アパレル起業(22歳)



2005年 飲食業界に参入(27歳)



2018年 10店舗到達



起業 → 失敗 → 復活 → 飲食参入

飲食店の現状

ブラック労働

いつになったら帰れるの…



ハラスメントの嵐

うわー



人手不足

全然働く人が来ない…



人口減少

若いもんが少なくなったのう



原価高騰

仕入れがたかすぎる



燃料高騰

光熱費も高くなった…



地方の現状

人手不足

人口減少

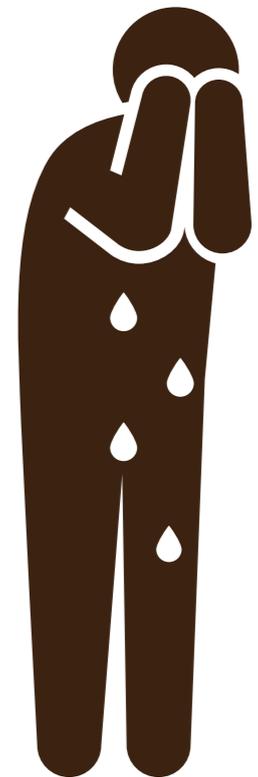
コロナ格差

高齢化

過疎化・限界集落

空き家問題

都会との格差

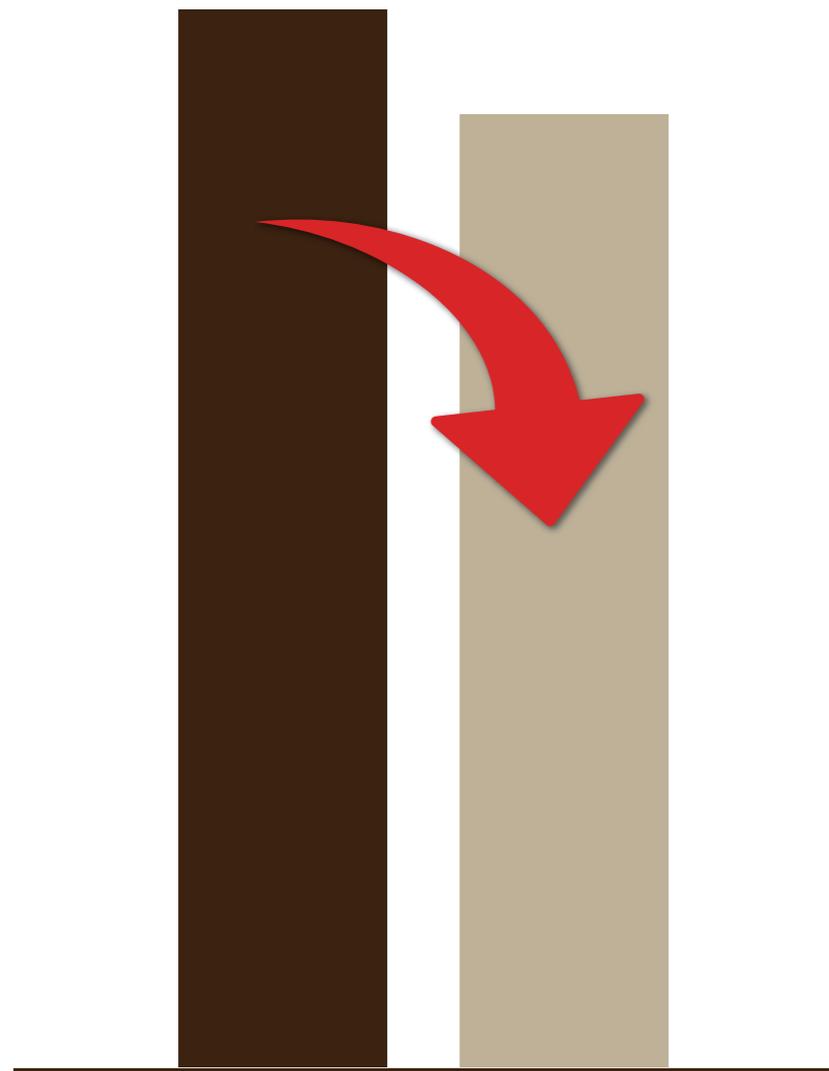


田舎は辛いよ…

県民

飲食店旅館数

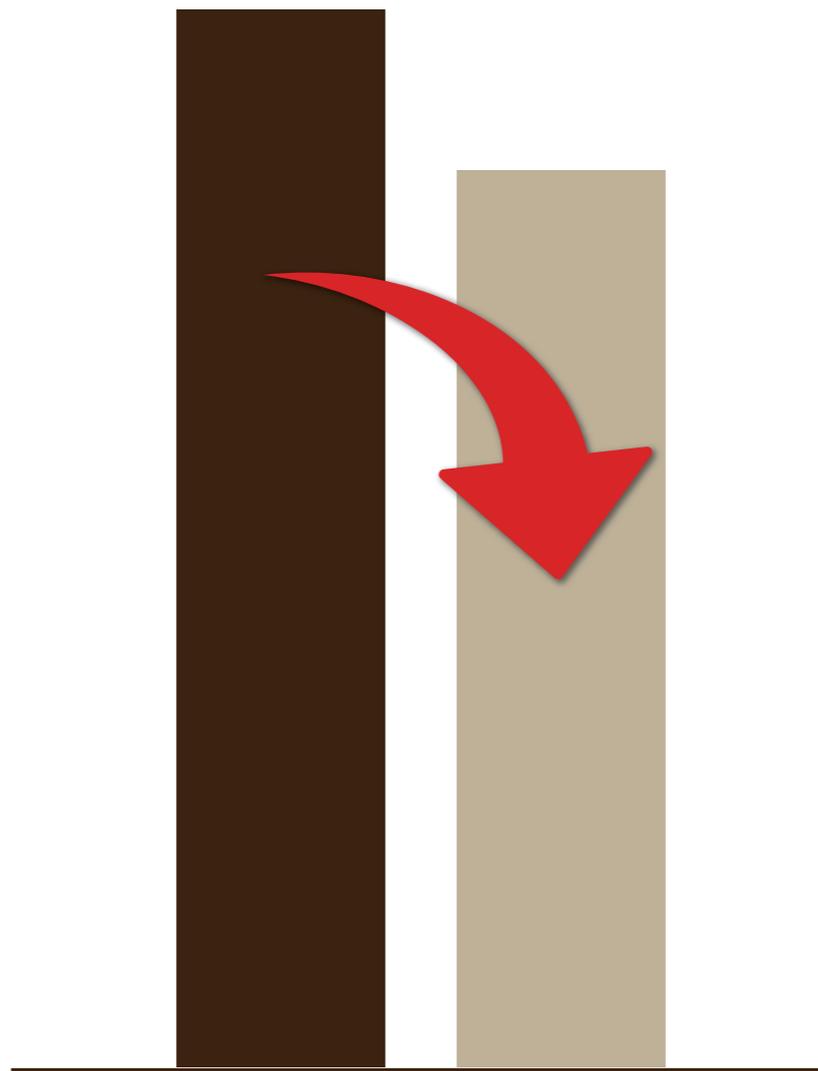
飲食店旅館従事者



2016年 2021年

2016年 78.2万人
2021年 76.1万人

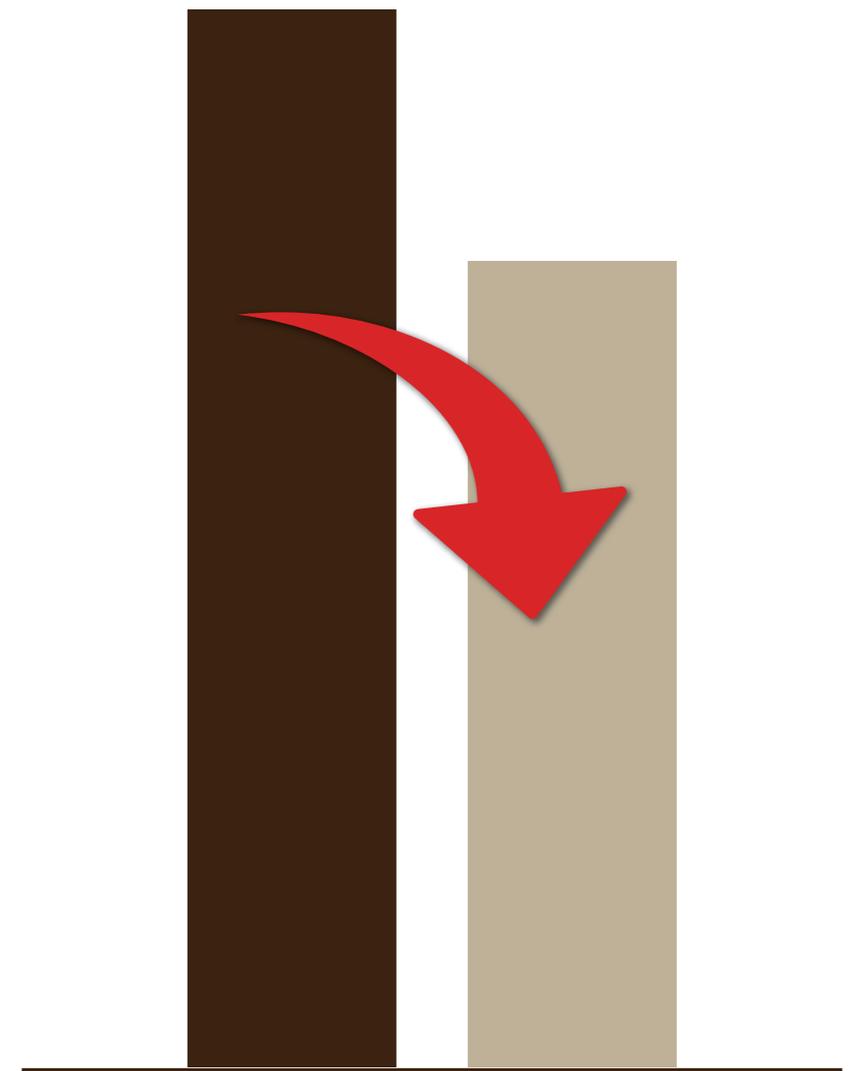
(97.4%↓)



2016年 2021年

2016年 5,288館
2021年 4,657館

(88.0%↓)



2016年 2021年

2016年 32,923人
2021年 27,739人

(84.2%↓)

プロジェクト紹介

トップ プロジェクトのしくみ 開業の流れ 実例紹介

お問い合わせ

自分のお店を持ちたい方へ

ふくい
バックアップ
飲食店//
プロジェクト
by Bonta Co.,Ltd.

The graphic features a central white banner with the project name in Japanese. To the left, an illustration shows two people sitting at a table. To the right, an illustration shows a server at a counter serving a customer. Below the banner are three photographs of the cafe's interior: a chef at a counter, a long wooden bar with stools, and a view of the bar area from a different angle.

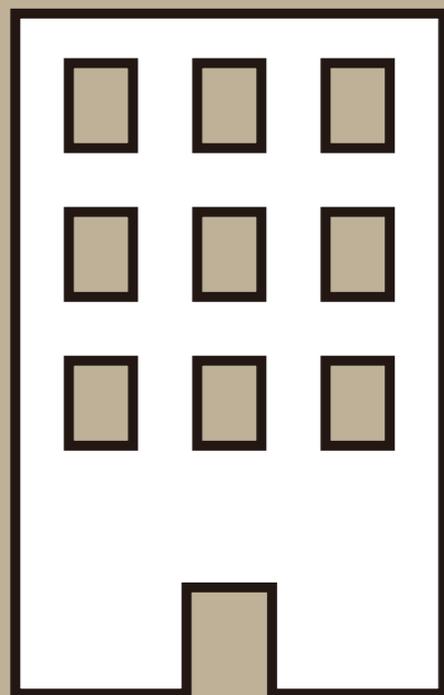
<http://bonta.co.jp/backupproject/>



BACK UP飲食店

オーナー1名でも運営できる店
10坪程度・売上100~200万円
保証金150~300万円・出店費用1店舗600万~1000万

物件オーナー



賃貸契約



契約・保証金
営業・売上



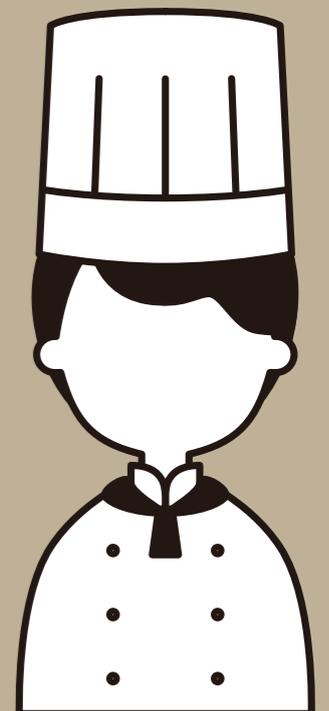
バックオフィスサポート
仕入れ・支払い



ABC工事・厨房設備
諸経費差額



出店者



実例紹介

福井新聞に
掲載されました。



小規模飲食開業を応援

ほんた(福井)新事業

初期投資や経理代行

第1号開店 さらに2店



バックアップ事業を活用して起業した新井さん(右)とほんたの斎藤社長(福井市大手2丁目の「ななと実」)

飲食店開業のほんた(本社福井市宮下1丁目、斎藤社長は、一人で運営できる小規模飲食店の開業に向けたバックアップ事業を始めた。ほんたが物件の内装や調理設備を整備して貸出し、開業は経理などの事務も担う。出店が運営に専念できるビジネスモデルを確立することで、県内の飲食店の盛り上げを図る。まずは福井市内で11月上旬までに3店舗オープンする予定。(高橋健)

14日(福井)本市大手2丁目、福井市大手2丁目「ななと実」カワタ10階の運営した店内で、斎藤社長(左)と新井さん(右)が、お酒に合うおばんざいを提供している。

東山出身の新井さんは結婚後、県内の夫の家族で専業主婦として料理に励むうち、福井の食材の豊かさを知った。「おいしいおばんざい家族の愛を込めて提供したい」と思い、昨年11月、江市内のコミュニティスペース「La Temポラテラ」で1回、おばんざいを販売。料理の腕前が口コミで広がり、常連客もでき自信が芽生えた。バックアップ事業を知った。

バックアップの対応は15坪程度の物件。ほんたが管理契約を結ぶ。出店者の意見を取り入れながら600万円〜1千万円程度の内装費を行う。出店費は150万円〜300万円程度の保証金をほんたに支払えば、当面の運転資金だけで開業できる。基本3年契約。契約期間内に閉店しなければ保証金は返金される。ほんたは保証金の振り上げから仕入れやバイトの労務費などを一括し、家賃や水道代などの経費も一定の手数料を差し引いて、収益を出店者に毎月振り出し、毎月150万円程度の売り上げがあれば、40〜50万円の収益が生まれるという経路も用意。

新井さんは「未経験の経理が不安だった。借り入れなしで開業できた。バックアップ事業がなければ、夢はのままだっただ」と話す。斎藤社長は「県内の飲食店は、コロナの打撃から立ち直れていない中で、原料高騰、人手不足といった新たな課題も発生している。非営利の新事業開業家の福井への発信から、福井の食文化を育てるために始めたプロジェクト」と話している。

11月上旬には福井市内「ラーメン店」2店舗、彦根市でもオープンする予定。

2023.9.14 OPEN

お酒とおばんざい ななと実

いつか自分のお店を持ちたいという想いを漠然と持っていましたが、経営に対する不安があり、なかなか踏み出せずにいました。」そんな時にこのプロジェクトのを知り、バックアップを受けることに。内装やメニュー、価格など、代表と相談しながら決めましたが、ほぼ私の想いがカタチになっています。

ななと実

12月実績

数字は税込み(万円)

売上高	147
原価	34
人件費	3
販管費	18.1
家賃	13.6
ぼんた手数料	16.5
出品者取り分	61.8

ぼんた12月売上利益

売上147万円

利益22.5万円(15.3%)

(手数料16.5万円+家賃差額2.5万円+原価償却差額3.5万円)

売上は全額弊社に入り

利益率は15~20%

市場規模

外食産業12兆円

個人事業
90%

個人店舗数
72,000店舗

外食産業の9割が、
個人事業での店舗なのです



メディア・営業・紹介で

海山の幸がある

観光地

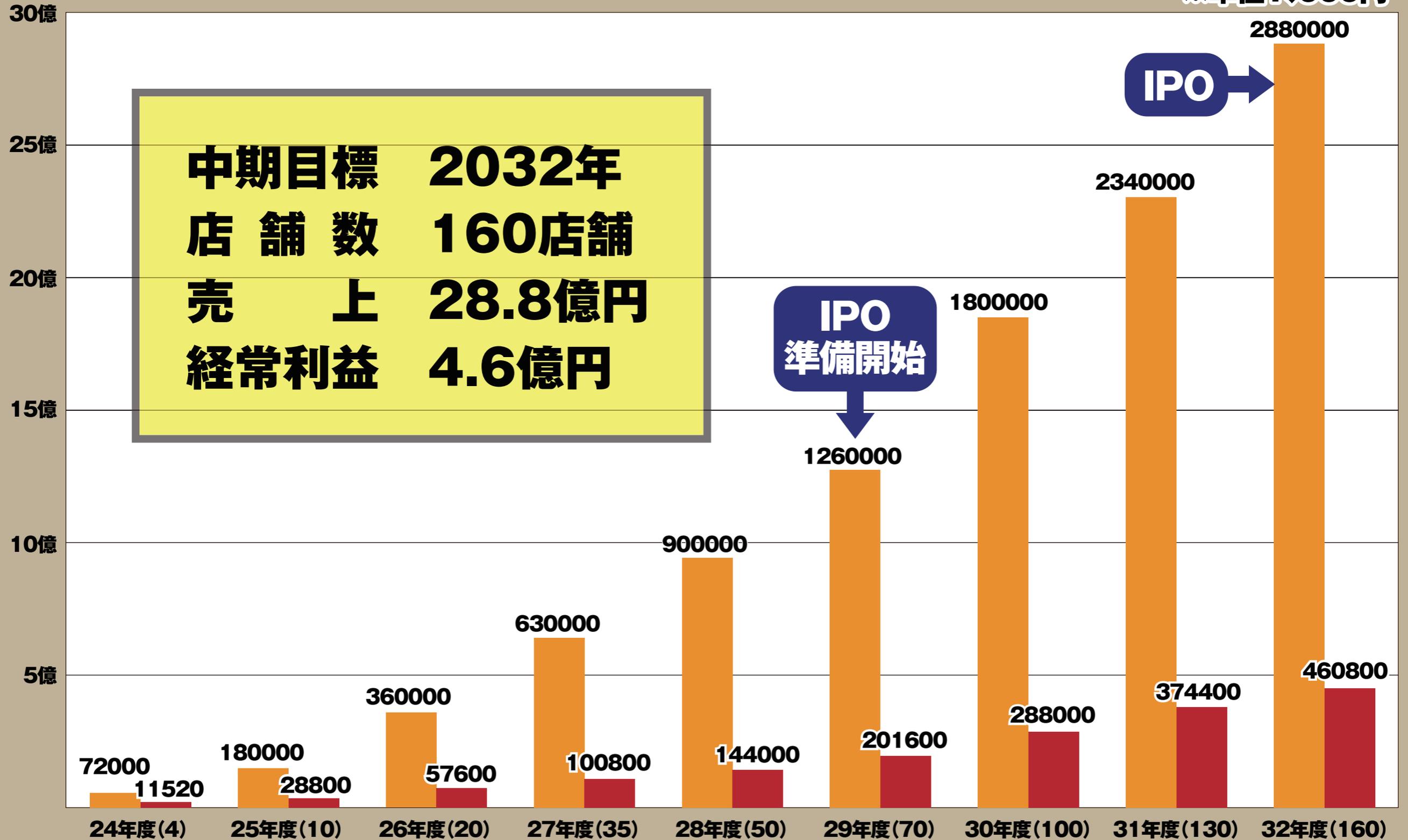
商店街

全国のテナント

売上(店舗数)

経常利益

※単位1,000円



中期目標 2032年
店舗数 160店舗
売上 28.8億円
経常利益 4.6億円

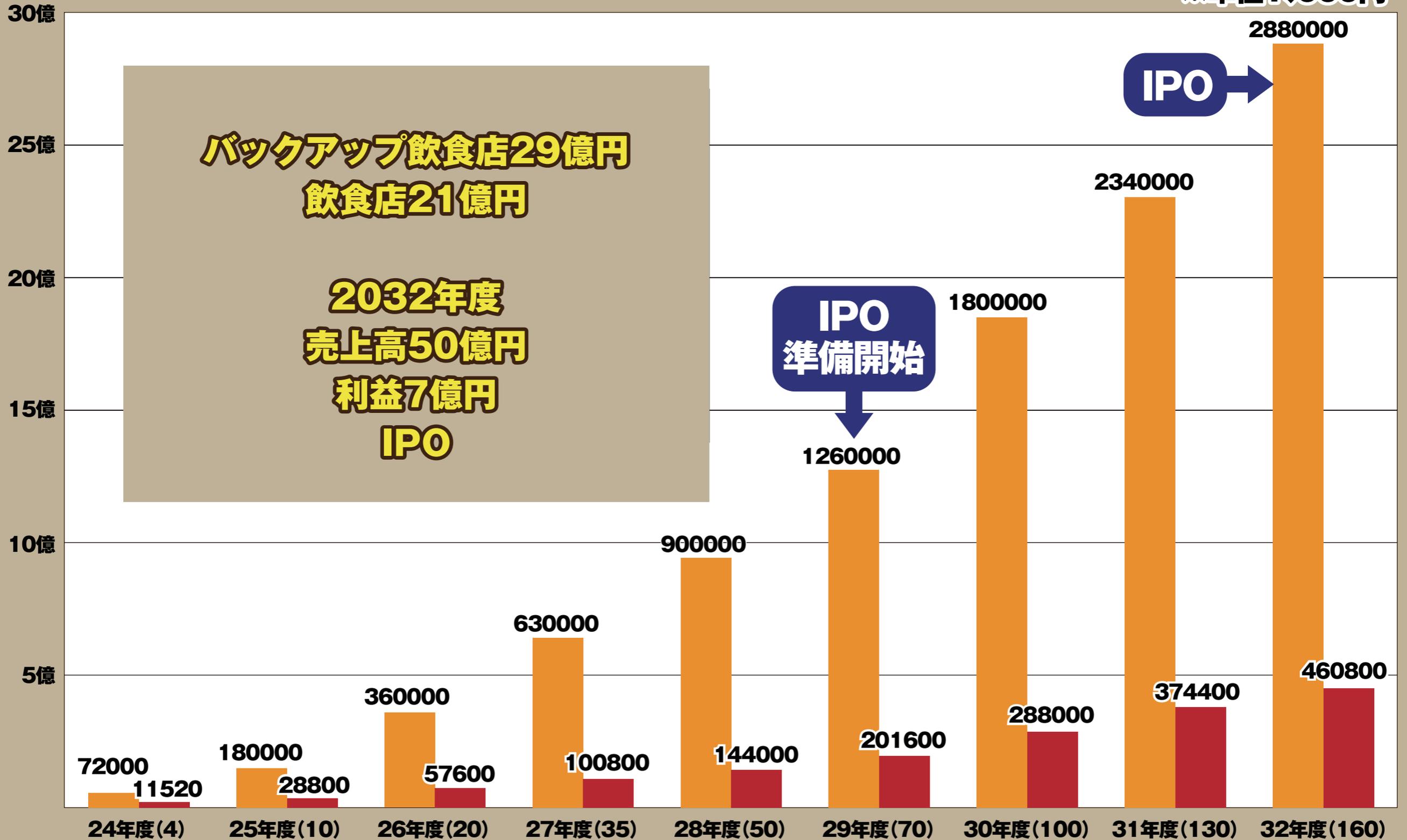
IPO
準備開始

IPO

売上(店舗数)

経常利益

※単位1,000円



バックアップ飲食店29億円
飲食店21億円

2032年度
売上高50億円
利益7億円
IPO

IPO
準備開始

IPO

地方衰退を飲食店で救う

1. 食文化の保護

- ・ 観光資源の守る
- ・ 国益を守る

2. 地域活性化

- ・ 観光地・商店街の維持

3. 空き家対策

- ・ 悪臭
- ・ 衛生問題
- ・ 不法投棄
- ・ 倒壊

4. 業者支援

- ・ 人手不足
- ・ 配送問題

色々な問題が
山積みです。



私がやらねば誰がする？



お問い合わせ

株式会社 ぼんた

0776-24-8733

pom0517@yahoo.co.jp

担当 齋藤



自社サイト